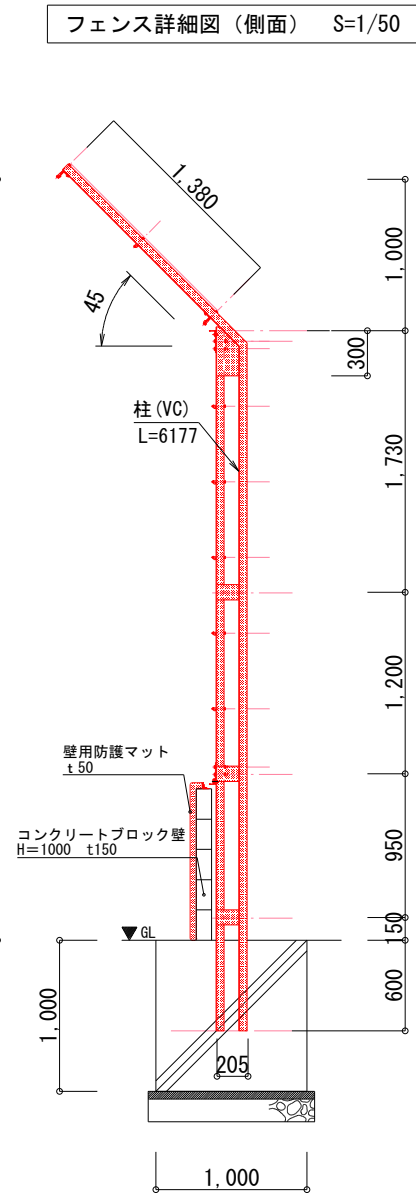
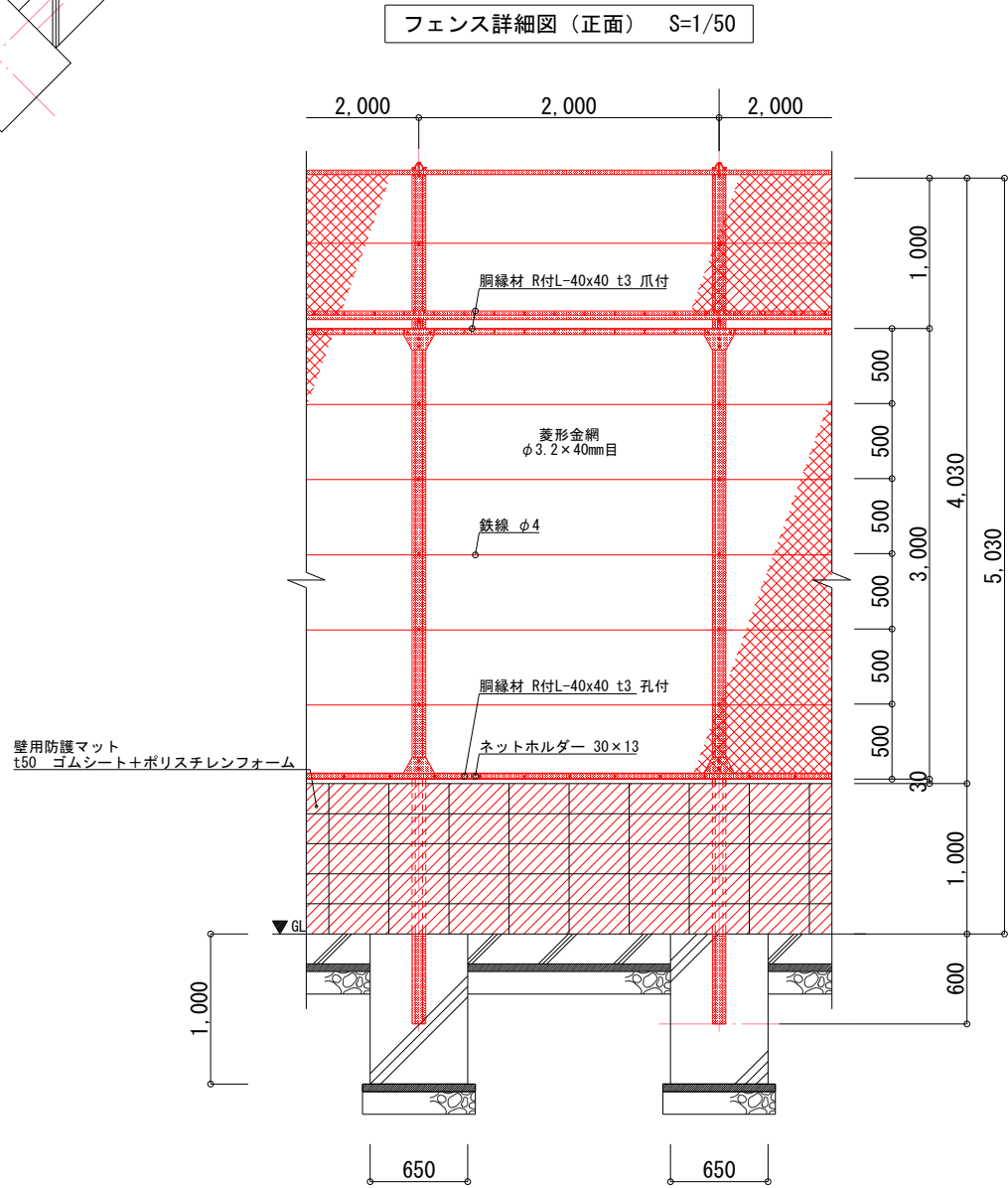
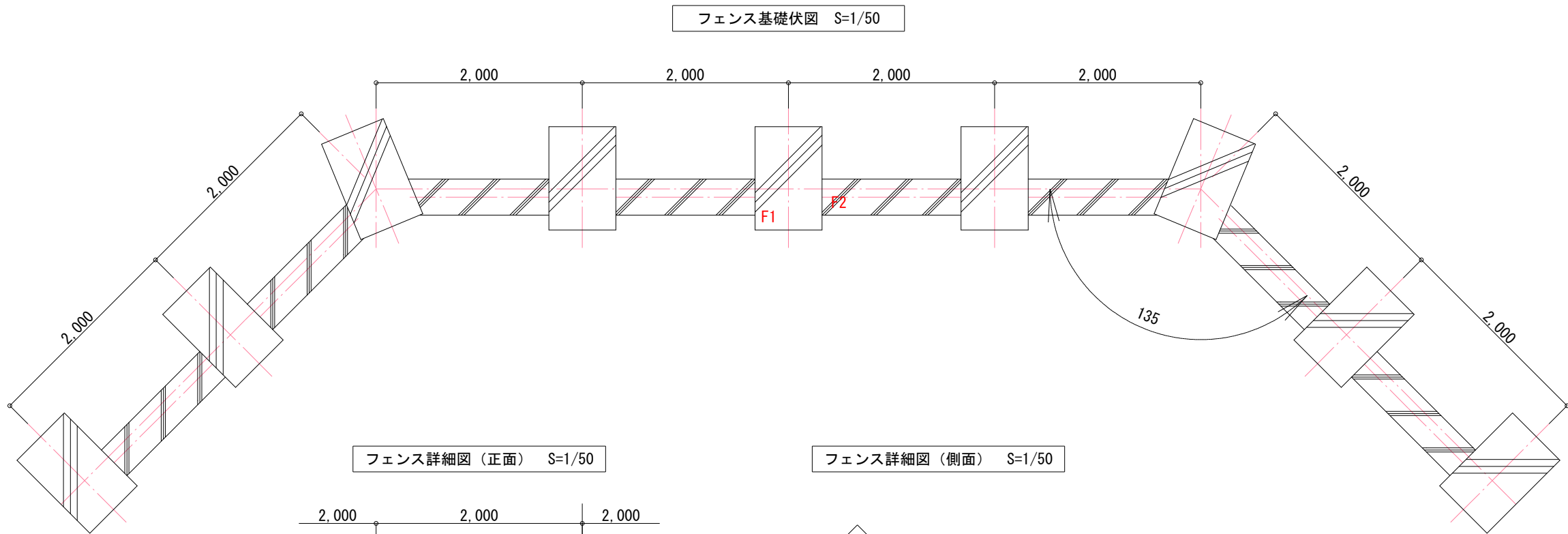


＜令和7年度版　特記仕様書　亶理町都市建設課建築宅地班＞		項　　目		特　記　事　項		項　　目		特　記　事　項	
特　記　仕　様　書		⑤ 発生材の処理等		発生材の処理		10 工事現場のイメージアップ		安全訓練等の実施	
Ⅰ 工 事 概 要				・引渡しを要するもの（ ・特別管理産業廃棄物（ 受入れ施設名・所在地（km） ・再資源化を図るもの		⑪ 事故報告		※ 実施する ・ 実施しない 本工事の施工に際し、工事着手後原則として作業員の全員参加により、月当たり半日以上時間を割り当て、安全訓練等を実施すること。 ・ 行う（内容： ・ 行わない	
1 工事番号 第 10140014 号				種 類		⑫ 建築材料等		（1．3．7）（1．3．11） （1．3．10） 工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。	
2 工事名称 令和7年度 逢隈中学校グラウンド改修工事				受入施設名				建築材料等	
3 工事場所 亶理町 逢隈牛袋字南西河原2-6				所在地（Km）				※ 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能有するものとし、その材料にJIS又はJASのマーク表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。	
4 工 期 令和8年1月31日 まで				備考				特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。	
5 用途地域等 都市計画区域（○内 ・外） 用途地域（ 第1種住居地域及び準工業地域 ） 防火地域（・防火 ・準防火 ・指定なし ・㊤2条地域） その他地域・地区								環境への配慮	
6 主要用途 中学校				・現場において再利用を図るもの（ ・その他廃棄物（安定型）（ 受入れ施設名・所在地（km）宮城県環境事業公社（ km） ・その他の廃棄物（管理型）（ 受入れ施設名・所在地（km） 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は監督職員と協議すること。また、処理、処分に先立ち処分場等の受入可否を確認すること。		⑬ 特別な材料の工法		※ 本工事の施工に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物のの放散による健康被害に配慮する。	
7 工事の内容 グラウンド改修 バックネット設置 H＝5.0m L＝16.0m 1か所 校庭改修 粒度調整改良真砂土 A＝5,000㎡ 野球場内野改修 野球用黒土 A＝2,000㎡ マウンド築造、ホームベース、塁ベース、ピッチャープレート テニスコート改修 テニスコート用赤土混合土 A＝1,400㎡ ラインテープ、ネットポスト 2面				建設リサイクル法 ・対象工事 請負者は、分別解体等省令でさだめる様式第一号別表1～3のうち当該工事に該当する別表及び及び工程表を作成し、その工事に着手する7日前までに監督職員に対し説明書を提出するものとする。また、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づいて書面により報告すること。		⑭ 墜落・転落の防止		※ ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒドの仕様は以下のとおりとする。 普通合板、複合フローリング等：JAS F☆☆☆☆ パーティクルボード、MDF（中質繊維板）：JIS F☆☆☆☆ クロス類：JIS F☆☆☆☆ 内装工事に使用する塗料及び接着剤：科学物質等製品安全データシート（MSDS）等にホルマリン不使用が明示されたもの。	
8 施工条件 別記のとおり				・上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は監督職員と協議すること。また、処理、処分に先立ち処分場等の受入可否を確認すること。		⑮ 不法無線局の排除		各標準仕様書等に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。	
※ 工事完成検査について 契約工期内に工事完成検査を受け引渡しするものとする （完成検査予定日 令和8年1月20日予定）				6 電気保安技術者		⑯ 暴力団の排除		請負業者は、電波法令を遵守し不法無線局を搭載した車両を使用してはならない。	
Ⅱ 工 事 仕 様		⑦ 施工条件		・適用する ※ 適用しない 関連工事による施工時期の調整 ・ 有（内容： ・ 無 施工時間の制限 ・ 特になし ○有（監督員と協議 ） 部位別施工順序 ※ 指定しない ・ 図示による 工事用車両の駐車場 ○有（監督員と協議 ）・ 無 資機材置場所 ○有（監督員と協議 ）・ 無 関係機関との協議の未成立事項 ・ 有（内容： ・ 無 関係機関との協議結果・特定条件の付加 ・ 有（内容： ・ 無 ※ 工事車両の駐車場及び資機材置場については、関係機関との調整の監督職員の承諾を得ること。施工場所以外での駐車等は厳に慎むこと。公害防止（振動、騒音、水質等）の施工方法、作業時間等の制限についての施工条件 ・ 有（内容： ・ 無 排出ガス対策型建設機械の原則使用 仕様書に示す建設機械は排ガス対策型を使用しない場合は、変更契約の対象とする。		⑰ 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間		請負業者は、亶理町暴力団等排除措置要綱を遵守し、暴力団関係者等を下請負人等としてはならない。また、暴力団等から不当介入を受けた場合は速やかに警察署に通報するとともに、発注者に報告するものとする。なお、このことは、下請負人等に対しても指導すること。	
1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて公共建築工事・電気設備工事・機械設備工事標準仕様書・建築改修工事・電気設備改修工事・機械設備改修工事標準仕様書・（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版）による。		⑧ 公害対策		交通安全施設等の指定 ・有（別途協議）・ 無 占用埋設物と近接工事による施工方法、作業時間の制限 ・有（内容： ・ 無		⑱ その他		請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への選任を要しない。現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と打合せにおいて定めること。検査が終了した日は、町が工事の完成を認め、請負業者に通知した日とする。	
2 特記仕様 1）項目は、番号に㊤のついたものを適用する。 2）特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と㊤印のついた場合は共に適用する。 3）特記事項に記載の〈 〉内の表示番号は、それぞれ「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を表す。		⑨ 安全対策						不明な点、特記仕様書に記載のない事項に関しては、監督職員と協議すること。	
項 目		特 記 事 項							
① 一般事項		・ 工事施工中によきせず事態や疑義が生じた場合は、直ちに監督職員報告の上、指示に従うこと。 ・ 請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗を図ること。 ・ 工事にあたっては、騒音規制法、振動規制法等の関係法令を遵守し必要な措置を講ずること。							
② 適用基準		○ 亶理町建設工事執行規則（平成29年4月亶理町規則第6号） ○ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱（令和5年3月1日改正） ○ 建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年度版） ○ 宮城県建築工事写真撮影要領（宮城県土木部制定 平成12年度版）							
3 既成工期		工事工期より 日前 〈1．1．2〉							
④ 工事実績情報（CORINS）の登録		※ 適用する（請負積算額が500万円以上の場合） 〈1．1．4〉 受注時・変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、工事カルテの受領書を監督職員に提出すること。 （請負額が2，500万円未満の場合は受注時のみ） ・ 適用しない							

				調 査	設 計	工 事 名 称 令和7年度 鳥の海公園更衣室新築工事	全 業	図面 No.
						図 面 名 称 特記仕様書	Scale －	A-001

特記仕様書（別記）		
工事番号	第 10140014 号	
工事名称	令和7年度 逢隈中学校グラウンド改修工事	
施工条件明示		
週休2日工事の適用の有無		
（１）週休2日工事	<input checked="" type="radio"/> 対象	<p>1 週休2日工事の対象工事の場合は、亘理町「週休2日工事」実施要領に基づき行うものとする。</p> <p>なお、週休2日工事の形式については下記（２）のとおりとする。</p> <p>2 改正労働基準法（平成30年成立）による罰則付きの時間外労働規制令和6年4月から建設業に適用されること等を踏まえ、令和6年4月には、維持工事等も含めて、週休2日の確保を目指すことから「週休2日工事」での発注を原則とする。</p> <p>ただし、応急復旧工事などの場合は、例外的に週休2日工事としないことも可能とする。</p> <p>その場合は「対象外工事」として、下欄にその理由を記載する。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 対象外工事 	<p>実施困難工事の理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応急復旧工事など緊急工事 ・ 週休2日工事に適さないと判断される工事 ・ その他、町長が特に必要と認める工事 <p>（例）</p> <p>応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日工事が困難なため。</p>
（２）週休2日工事の型式・種別	<input checked="" type="radio"/> 発注者指定型 <input checked="" type="radio"/> 現場閉所型 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交代制 	<p>当初設計においては、複合単価、市場単価、補正市場単価、物価資料の掲載単価について、補正率を乗じた複合単価を使用し積算する事とする。</p> <p>週休2日工事の要件を達しない場合は、補正率を乗じて算定した分の経費の全部について、設計変更により減額するものとする。</p>
（３）週休2日工事の仕様及び提出資料について	通期の週休2日促進工事	<p>対象期間（現場施工に着手した日から現場施工が完了した日）を通じ現場閉所の日数が4週間につき8日以上の日（通期の週休2日）を確保する旨を施工計画書に明記し、休日等取得実績書の提出及び計画工程表に計画している休日、休暇（以下休日等）を記すこと。</p> <p>対象期間の開始日から月毎に休日取得の実績が確認できる休日等取得実績書を作成の上、発注者に提出すること。</p> <p>※ 休日等取得実績書については、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領の様式を参考に任意で作成すること。</p>



断面リスト		S=1/30
符号	F1	F2
位置	フェンス基礎	コンクリートブロック壁基礎
B × D	650 × 1000 × 1000	350 × 200
断面		
ベース筋	—	D10 @ 400
縦筋	—	D10 @ 400
横筋	—	4 D10

実 施

			調 査	設 計	工 事 名 称 令和7年度 逢隈中学校グラウンド改修工事	全 業	図 面 N o
					図 面 名 称 バックネット詳細図	Scale S=1/50、30	A-003